

[ルール印刷用PDF](#)

## JARTS WW RTTY CONTEST 2019

主催 JARTS(会長 JA1JDD)  
後援 CQ ham radio

第28回 JARTS 主催 WW RTTY CONTEST を開催いたします。多くの局の参加をお待ちしています。

### ルール

期 間	2019年10月19日(土) 09:00JST ~ 10月21日(月) 08:59JST 48時間フルタイム運用可 ※毎年10月の第3土曜日 00:00UTC~日曜日 23:59UTCに開催
バンド	3.5, 7, 14, 21, 28 MHz ※バンドプランを遵守すること。 ※国際ビーコン周波数 14100kHz +/- 500Hzは、コンテスト運用にしようしないこと。 (バンドプランから逸脱した更新は無効とする。)
モード	Baudot のみ
クラス	SOHP シングルオペ、オールバンド、ハイパワー (パワー制限無し) SOLP シングルオペ、オールバンド、ローパワー (RF output 100W 以下) MO マルチオペ、オールバンド (マルチTX可、パワー制限無し) ※各クラスともDXクラスタ等の使用を制限しない ※遠隔操作による運用は、すべての送信機受信機およびアンテナの、物理的な位置が1ヵ所である場合にのみ許される。遠隔操作局は局免許、従事者免許および参加部門の制限を遵守すること。 ※ログの審査その他の情報に基づいて、参加部門を変更する場合や、チェックログとして扱う場合がある。 (例、出力の記載がない場合は、ハイパワーとして扱われる)
ナンバー	シングルオペの局は RST + オペレータの年齢。 ※YL局は00(ゼロゼロ)を送ることができる。 マルチオペの局は RST + 使用するコールサインの免許人の年齢。 マルチオペの局でクラブ局の場合は RST + 99
QSO ポイント	同大陸内のQSO: 2点 他大陸間のQSO: 3点
マルチ	JA/W/VE/VKの本土を除くDXCCエンティティ JA/W/VE/VKの本土内のコールエリア ※マルチは1バンドに1回だけカウントできる。 ※自局の属するコールエリアについてもマルチとしてカウントできる。 ※コールエリアはプリフィックスの最後の数字とする。 例 JA1, 7K1 は JA1 として、JR4, 7L4 は JA4 としてカウントする。 ※移動表示がある場合は、移動地をマルチとする。 例 JA2xxx/3, 7K2yyy/3 は JA3 として、KH2/JH3uuu, JR5vvv/KH2 は KH2 としてカウントする。
得点計算	(QSO ポイント) × (エンティティとコールエリアの数の合計) = 最終得点
表彰	SOHPとSOLPの ワールドトップに楯 SOHPとSOLPの JAトップに楯 SOHPとSOLPの 1位~3位までに賞状(大陸ごとに発行) MOワールドの1位~3位までに賞状 SOHP, SOLP, MOの JA 1位~3位までに賞状 ※運営委員会の裁量により特別賞が与えられることがある。
ログの提出	ログファイルはCabrillo形式とする。 <a href="#">バージョン3を推奨するが、バージョン2も受け付ける。</a> ログファイル名は、使用したコールサイン+拡張子とし、添付ファイルで提出する。(例) JA1YQC.cbr 【注意】 ・送信日時は国際標準時(UTC)で記載すること。 ・ログは本文にコピーしないで必ず添付ファイルとして送ること。 ・ログには英数半角のアスキーコードのみ使用できる。(かなや漢字は使用しないこと) ・メールの表題には使用したコールサインを入れる。(例) JA1YQC ※アワードを目指す局は、正確な周波数をログに記載しなければならない。運用周波数をkHz単位で記載していないログは、表彰の対象とはならない。楯あるいは賞状は、その部門の次点者に与えられる。  <b>ログの提出先:</b> <a href="mailto:log@jarts.jp">log@jarts.jp</a> ※電子メールに添付して提出されたログのみ受け付けられる。
締切	<b>2019年10月31日</b> ※締め切り後に到着したログは表彰の対象とならない。 ※ログ受領から3日以内に受付リストを掲載するので、提出後3日以降ログ提出局リスト( <a href="#">Submitted Logs 2019</a> )でコールサインを確認すること。 ※参加者のログは一般に公開される可能性がある。もし、同意できない場合はチェックログとすること。  【判定】 JARTS運営委員会は、コンテスト・エントリーの審査と判定についての責任を有する。参加者にはルールの遵守と最良のアマチュア無線運用が期待される。 コンテストルールの違反やスポーツマンらしくない行為があった場合、委員会の裁量で参加者は失格となる可能性がある。
問合せ先	<a href="mailto:questions@jarts.jp">questions@jarts.jp</a>
運営委員会メンバー	メンバー: JA1EUL, JA1IQV, JA1OVD, JA1WSK, JA1XRA, JH1BIH, JG1GGU, JK1IQK, JR1BAS, JR1NHD, JS1OYN, JA2KCY マネージャ: 7L4IOU

## 参考

想 定	ナンバ ー	部 門
自宅からコンテストに参加中、無線仲間の来客があったので、ゲストオペで運用させた。	使用したコールサインの免許人の年齢	マルチオペ
奥様がコンテストに参加中、ご主人もゲストオペとして運用した。	ゼロゼロ ※1	マルチオペ
マルチオペの予定でクラブ局から参加したが、仲間の都合が悪くなり、最後まで一人で運用した。	99	シングルオペ
個人局で参加中に誕生日を迎えた。	スタート時のナンバーを使い続けてください。	シングルオペ

※1. なお、YL局が実年齢を送ることは差し支えありません。

[Top Of This Page](#) | [Top Page](#)